

世の中の出来事の先を読む

北朝鮮の「核実験・弾道ミサイル発射」は、「憎まれっ子世にはばかる」である。制裁決議がまとまるまでに時間がかかり過ぎ、制裁の実効性も疑わしいとなれば、制裁決議は「蚊」が刺したぐらいのこと。このあとの展開や如何に……先を読むとすれば

今月の八木健

特選



やぎけん

国連の制裁決議とこ吹く風

選者・川柳アート

八木健

(月刊川柳総合誌「川柳マガジン」元選者)



加賀山一興

加賀山一興 (宇和島市)

長寿犬補聴器メガネ欲しくなる  
犬も高齢化社会……、ということか。作者は犬と自分を重ね合わせ、犬に補聴器やメガネを進呈したいと優しい気持ちになっている。ついでに入れ歯や腰のマッサージ器も欲しいんじゃないか。

佳作



森 精一郎

森 精一郎 (松山市)

お葬式司会上手に拍手ない  
葬式の司会は、数回経験しているが、結婚式の司会より難しい。基本的には、声のトーンを落として話す。抑揚も抑える。畳み掛ける速いテンポは駄目。哀しみを堪えて、しかし、涙を零さぬ冷徹さと、弔辞を受けとめる温もりの心……ですね。



田辺 進水 (松山市)

山本山はお断りです  
山本山の巨漢ぶりを称えた一句であるが、「お断りです」と逆説的なところが可笑しさがある。かずら橋のかずらが切れるとも思えないが瞬間そんな風に思った……をうまく捉えた。



蓮 風 (新居浜市)

イケメンにマスクは一寸お気の毒  
作者によれば「マスクをつけた方がイケメンに見える人も」とのこと。これを解決する唯一の方法、「透明のマスクの開発」が待たれる。イケメンに限って透明のマスクというのも嫌味だねえ。



衛門 三郎 (松山市)

インフルに一番安全な若田さん  
新型インフルが怖くて地球に戻るのを先延ばししたという「ウワサ」の若田光一さん。今回は新型インフルが宇宙船内でのように感染するか実験をしてほしいね。

本コーナーが  
待望の単行本化  
好評発売中!!

## 愛媛の柳社紹介

### 川柳さじょう吟社

代表者…山之内さち枝  
所在地…西条市大町342-1  
連絡先…0897-555-8467  
昭和六年に川柳槍さび吟社創設。その後川柳さいじょう吟社と改名。昭和五十七年一月より復刊、毎月柳誌を発行し、八月で三三六号となる。定例句会のほか、市の文化祭協賛として春に色紙展、秋に川柳大会を開催している。



藤原眞佐美



金子 一孝

「八木健の川柳アート」では、川柳を募集しています。テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には八木さんが「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にごプレゼントいたします。応募方法は36ページをご覧ください。